

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

人類に奉仕するロータリー
Rotary Serving Humanity



活動するロータリー
Rotary Acting

国際ロータリー会長 ジョン F. ジャーム 2016～2017 富津中央RC会長 榎本 守男
国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2483 第37回例会 2017. 4. 27 曇

点 鐘： 榎本 守男 会長
進 行： 山下 厚 SAA
ソング： 我等の生業
お客様： 平野弘和様（木更津 RC）

会長挨拶

榎本守男 会長



皆さん、こんにちは。

まず、お客様の紹介をさせていただきます。地区財団統括委員会副委員長、平野弘和(木更津RC)様です。本日は卓話に来ていただきました。お忙しい中、お時間を頂きありがとうございます。

4月22日、幕張アパホテルで開催された地区協議会・研修会においては平野様が座長を務められる財団部会の研修会に次年度財団担当の私も出席させていただきました。財団の活動範囲の広さと実績に対して、認識を新たにしました。今日の卓話により会員の皆様にも財団が世界で果たす役割

と存在価値を理解して財団の活動に対して、もっと協力をお願い出来ればと思っています。時間は充分にとってあります。約40分を予定していますのでよろしくお願いします。

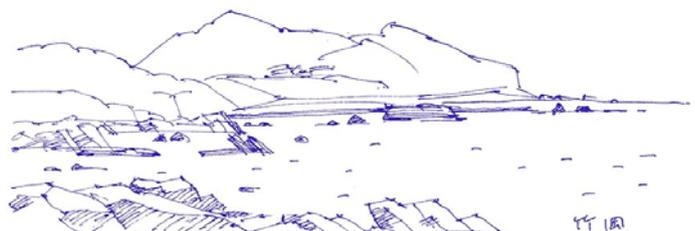
同日の地区協議会において、社会奉仕活動優秀クラブ賞を富津中央RCが受賞しました。当日は会長の私が壇上においてガバナーより受領しました。今日は私から平野担当委員へ授与します。

受賞理由は、「小中学校花いっぱい運動」として2016年4月～5月にクラブが所在する地域の小中学校にペチュニアの苗500株を寄贈した。その折、生徒・教職員と会員による合同定植作業を行った。子供達が花を育てる事で優しさ、慈しみの心を育み、地域の美化と親交に貢献した事によるものでした。多くの会員の皆さん、ご協力ありがとうございました。

翌日23日は、渡辺班の炉辺会合が石渡エレクト自宅の裏山のテラスでありました。当日は晴天で申し分ないアウトドアの BBQ 日和でした。テーマは「奉仕についての意見交換でしたが、杯での交歓に終始しました。渡辺班長は準備、調理、片づけ等ホストに徹して大活躍でした。出来る事ならメーキャップ10回分をプレゼントしたいくらいです。その後、栗原家で2次会、山下家で3次会と気づけば長い家庭集会の一日でした。

夜も更け山下会員の奥様に家まで送って頂きま

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3
いち川旅館 Ichikawa ryokan
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>
Mail home@futtsuchuo-rotary.org



した。ご迷惑をお掛けしました。

23 日の炉辺会合の記事と写真が配布した会報 No.2482 号に既に掲載されています。

当クラブの、会報の速報性は会報優秀クラブ賞の表彰対象となるのではないかとあらためて思いました。次年度は地区に申請をすればいかがかなと思っ

ています。次週、5月4日は休会となりますので間違えないでください。従って5月は11日が第一例会となります。12日から15日まで嘉義南区扶輪社への訪問です。スケジュールが詰まっておりますのでご協力

幹事報告

渡辺哲夫幹事



1. 5月のロータリーレートは、1ドル110円です。
2. 平成29年度富津市国際交流協会総会の案内が来ております。(回覧)
 - ・日時:平成29年5月20日(土)
午後1時～
 - ・場所:富津市民会館
 - ・講演会:講師・崎田みなみ
 - ・交流会:会費300円(当日徴収)
3. 富津シティRCとの合同例会の案内が来ております。(回覧)
 - ・日時:平成29年5月31日(水)
登録17時 点鐘17時30分
 - ・場所:ひろ寿司 富津市新井78-1(富津公民館前)
 - ・費用:7,000円/1名
(クラブから2千円を負担します。)
4. 市内中学校野球大会事務局より、先の富津市

中学校野球大会の支援に対するお礼と大会の結果報告がありました。(回覧)

5. 上総RCより例会変更のお知らせが来ております。(回覧)

・5月4日(木) 休会

(定款第6条第1節C項)

・5月18日(木) 点鐘18時

「上総ライオンズクラブとの合同夜間例会」
場所:山徳旅館

6. 君津RCより例会変更のお知らせが来ております。(回覧)

・5月1日(月) 休会

(定款第6条第1節C項)

・5月 8日(月) 点鐘18時から

場所:旅館かわな

夜間例会(次年度タイム)

・5月29日(月) 点鐘12時30分から

場所:ホテル千成及び君津駅北口

内容:例会終了後、君津駅前クリーン大作戦
(13時15分～)

連絡事項

- ・5月19日(金)第4分区親睦ゴルフ大会参加者の皆様へ。

本日、参加費15,000円を徴収いたします。

委員会報告

平野安照社会奉仕担当委員



社会奉仕活動優秀クラブ受賞について

4月22日に、アパホテル&リゾート東京ベイ幕張で開催された地区研修・協議会に於いて、2015-16年度に実施した花いっぱい運動が、社会奉仕活動優秀クラブとして表彰され、榎本会長から表彰状を、本日の例会で会員の皆様に披露していただ

きました。大佐和地区に所在する5つの小中学校にペチュニア苗を寄贈し、生徒と合同定植を行った花いっぱい運動が、社会奉仕活動として高い評価を頂けた事を、大変嬉しく思います。忙しい中、ご協力頂いた会員の皆様に、改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。



今期の花いっぱい運動は、規模を大幅に拡大して実施出来ましたので、また表彰を受けられるのではないかと、期待しております。

今後も富津中央 RC の一員として、地域社会に貢献出来る社会奉仕活動に関わっていきたいと思います。

卓話

ロータリー財団と国際ロータリー

地区ロータリー財団 平野弘和 副委員長



ロータリー財団(The Rotary Foundation)は、設立100周年を迎えました。ご存知の通り当時のアーチ・C.クランプ国際ロータリー会長が「全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕分野でよりよきことをするために基金をつくろう」と提案したことに始まり、1928年国際大会で TRF(ロータリー財団)と名づけられ、1931年に信託組織となり、1983年に米国イリノイ州法の下に非営利法人となりました。その

後、国際ロータリーが推進する様々な人道支援プロジェクトに財団基金が使われるようになりました。TRF は世界各国のロータリークラブ、会員に呼びかけて人道支援プロジェクトの活動資金を「寄付」という形で募り慈善・起用行く・社会奉仕分野で活用されています。

TRF が最も重要なプログラムとして推進しているのが、ロータリー・ポリオ・プラスとロータリー・平和フェロシップ・プログラムです。本日は、その中のポリオ・プラスについてお話させていただきます。今年2月に開催された当地区ロータリー補助金管理セミナーに特別講師として松本祐二氏をお招きしました。松本氏は第2690地区パストガバナーであり、内科医でもあります。ポリオ・プラスのコーディネーターをされていて、この事業について熱心に活動されています。同氏の許可をいただいて、当日放映した DVD を地区ホームページにアップさせていただいています。これを参考にしながらお話をさせていただきます。

ポリオとは、かつて日本では小児麻痺と呼ばれ、ポリオウィルスが脊髄に入り込み、神経細胞を損傷させ、筋肉を麻痺させる病気です。症状には、筋肉が萎縮して手足が細くなる。呼吸に関与した神経細胞が侵され、呼吸不全になり死亡するといったものがあります。日本では、1950年代から1960年代に大流行しました。ポリオウィルスは人から人へのみ感染します。有効な治療法はなく、ワクチン接種による感染予防が有効とされています。国際ロータリーのポリオ撲滅の取り組みは、1985年、世界に先立って「ポリオ・プラス」を立ち上げたときに始まりました。ポリオ撲滅に投入した資金は、16億ドル以上です。この資金は、世界25億人の子どもへの予防接種に当てられてきました。世界中の大勢のロータリアンが資金面の支援(TRF に対する用途指定寄付)だけでなく、自ら予防接種活動にボランティアとして参加しています。1988年に35万件だった発症数は2016年にはわずか37件になり、実に99.99%以上減少しています。

こうした活動について、ビル・ゲイツ氏は「ロータリーから刺激を受け、私もポリオ撲滅に深く関わろうと決意しました。ロータリーがなければ、今日の世界

はなかったでしょうし、今後世界が向かうべき方向も失われたでしょう」と述べています。同氏は、ビル&メリンダ・ゲイツ財団から多額の資金提供を約束し、実行していただいています。現在の常在国は、アフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3ヶ国です。ナイジェリアは、一時常在国リストから削除されましたが、残念ながら再び2症例の野生型ポリオの発症を確認し、ポリオ撲滅の困難さが浮き彫りになりました。発症例のない我が国でも、ポリオワクチン接種が行われています。我が国の子どもたちは、四種混合ワクチン(ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)は6,600円ですが、このうちポリオワクチンは5,019円と最も高額です。一昨年生まれた我が国の1,005,656人の子どもたちに4回接種しています。先進国では、政府が無償で接種できるような政策を講じていますが、開発途上国では、財政が厳しくそうした政策を講じることができません。しかし、毎年、たくさんの子どもたちが誕生しています。この子たちをポリオウィルスから守る活動がポリオ・プラスです。



私たちロータリアンが今すぐできることは、ロータリー財団への活動資金の提供ではないでしょうか。また、ロータリークラブがこうした世界で人道支援活動を行っていることをロータリーデーなどの行事の機会を利用して、地域社会に発信し、ポリオに対する理解を深め、募金活動を展開することもクラブの公共イメージの向上につながります。皆さんのポリオ・プラスについてのご理解とご協力をお願いします。

ニコニコBOX

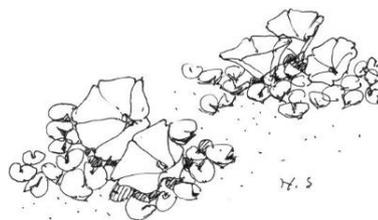
鈴木 勉 管理運営副委員長
 榎本会長 平野弘和地区財団副委員長をお招きして
 渡辺幹事 // //
 石渡 鋼 // //
 小野恒靖 // //
 千葉一利 // //
 合計 5,000円

出席報告

志波 克 出席担当部員

区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	31/26	17	8	2(1)	73.08%
前回	31/29	21	6	4(2)	86.21%
前々回	31/29	22	7	3	86.21%

MUpの括弧内は出席規定免除者の内数。



編集後記

「光陰矢の如し」と使い古された言葉ではあるが、月日の過ぎるのが本当に早く感ずるこの頃、今日から5月、桜も終わり竹の子も終わり、そして愚生の会報当番も終わるのだ。やれやれの心境一入、今夜はひとり乾杯。それにしても今回の会報編集はPCの操作に手をやき大変だった。幼児は昨日出来なかったことが今日出来るようになるが、老人は昨日出来たことが今日は出来ない。容赦なく月日は過ぎてゆく。(I生)